

令和4年(2022年)10月 25日

「こしがや平和フォーラム2022」を開催します

越谷市では、「戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さ」を後世に伝えることを目的に、「こしがや平和フォーラム(平和展、平和講演会)」を毎年開催しています。

今年度の事業概要等、詳しくは下記のとおりです。

1 趣旨

わが国は、先の大戦で戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさを身をもって体験しましたが、戦後77年が経過し、今や国民の約8割が戦争を知らない世代といわれています。

そこで、毎年テーマを設定して平和展、平和講演会を開催し、多くの市民にさまざまな視点で「平和への思い」を深めていただくとともに、次の世代につなげていきます。

2 内容

今年度は、「世界の戦争・紛争と子どもたち」をテーマに開催します。詳細は、別添資料をご参照ください。

【主催】越谷市 【入場料】無料

(1)平和展

〔期間〕 11月1日(火)～11月6日(日) 9時30分～17時

※11月6日(日)は午後4時まで

〔場所〕 越谷コミュニティセンター ポルティコ(展示)ホール

〔内容〕

ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻などの世界の戦争・紛争や戦時下で犠牲となった子どもたちに関する資料を展示し、「戦争の悲惨さ・核兵器の恐ろしさ・平和の尊さ」について考えます。

また、市内の戦争記録として、大沢小学校で所蔵する「青い目の人形」や大吉(現東大沢三丁目)の水田に墜落した旧陸軍戦闘機、「越谷陸軍飛行場」に関する資料、戦時中越谷へ学童疎開してきた子どもたちの卒業文集などを展示し、戦争の記憶を次の世代に伝えます。

(2) 平和講演会

〔日時〕 11月3日(木・祝) 13時30分～15時55分(予定)

〔場所〕 越谷コミュニティセンター 小ホール

〔講演①〕 「紛争地で看護師として活動すること」

〔内容〕 国境なき医師団 看護師の吉田^{よしだ}照美^{てるみ}さんを講師に迎えた講演会を開催し、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていただきます。

【講師】吉田 照美さん

世界の様々な地域における活動の中で目にした紛争地域の現状を伝えることにより、世界で起きている現実を「自分ごと」として捉え、平和について考えるきっかけとする講演をしていただきます。

〔講演②〕 「戦争体験の風化と継承について考える」

〔内容〕 東京大空襲・戦災資料センター館長の吉田^{よしだ}裕^{ゆたか}さんを講師に迎えた講演会を開催し、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていただきます。

【講師】吉田 裕さん

戦後日本の平和主義の基盤にあったのは一人一人の国民の悲惨な戦争体験であり、戦後生まれが全人口の大部分を占めるようになった今、改めて戦争体験の風化と継承をめぐる様々な問題について考える機会とする講演をしていただきます。

(手話通訳、要約筆記有)

3 留意点

開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策の「基本的対処方針」等を踏まえ、感染拡大防止対策を講じます。

また、感染拡大のリスクが高まった場合は、事業を変更又は中止します。

【担当】総務部総務課

調整幹 筋(あざみ)

電話 048-963-9140(直)

内線 2251